

「視覚文化」について理解を深めるための連続講座を開講します。「視覚の文化地図」をテーマに、美術、写真、マンガ、ポスター、装丁、テレビCMなどを題材として、専門家が「視覚文化」を語ります。全8回。

視覚文化連続講座シリーズ 視覚の文化地図

講座内容・日程 9月19日
 (土)「対談・本を造る」帯と装画と文学世界」藤野可織氏×岸文和氏▽10月17日(土)「日本画・洋画そして彫刻と他の視覚表現」原田平作氏▽11月21日(土)「マンガは『文化』になれたのか?」産業・文化・教育の側面から探るマンガの実相」すがやみつる氏▽12月19日(土)「祭礼と視覚文化―仙台祭と仙台祭絵」浅野秀剛氏▽1月16日(土)「視覚文化のグローバルティ」とローカリティ―武藝(Wu Yi)作《西湖》をめぐる」岩城見一氏▽2月20日(土)「視覚に訴える鉄道のイメージアップ策」須田寛氏▽3月28日(日)「過去による治癒―鉄道/観光広告の中のキョウト」佐藤守弘氏▽4月17日(土)「テレビCMのレトリック―旅への誘惑」岸文和氏

時間 午後2時〜3時30分
 (30分程度延長する可能性が
 あります)

会場 平安女学院大 京都キャンパス(上京区室町通下立売下ル西側)
 定員 先着40人
 受講料 全8回8000円
 (通年受講者席とは別に若干数の聴講生枠を設けます。1講座のみ1200円、要問い合わせ)

申し込み きょうと視覚文化財団ホームページ(HP)から受講申込書をダウンロードし、メールかFAXまたは郵送で申し込み。後日、事務局から郵便振替用紙を送付。受講料の納入を確認次第、受講証を送付します。

問い合わせ きょうと視覚文化振興財団0774(45)5511、公式HPはhttp://kyoto-shikakubunka.com

主催 一般財団法人きょうと視覚文化振興財団、京都新聞